

広島県環境保全公社廃棄物等受入管理システム構築業務説明書
(公募型プロポーザル説明書)

1 業務内容

(1) 業務の目的

当社は、箕島処分場及び出島処分場の2つの埋立処分場を運営しており、廃棄物の受入に当たっては、別々の受入管理システムを使用しているが、構築後年数が経過し、ハード機器等の更新時期を迎え、操作等にも課題を抱えていることから、次の事項に留意して1つのシステムとして全面的に更新する。

- ・ 初心者が簡単に操作でき入力ミスの発生を減らすことができること
- ・ 法令や処分料金の変更等、将来想定される変化に柔軟に対応できること
- ・ システムが簡潔で、運用が容易であること

(2) 委託業務の内容

別紙仕様書による。

(3) 履行期間

契約締結日の翌日～令和5年9月30日

(4) 履行場所

一般財団法人広島県環境保全公社

本社：広島市中区中町8番18号広島クリスタルプラザ4階

箕島管理事務所：福山市箕沖町107番1

出島管理事務所：広島市南区出島四丁目1番4号

(5) 予算額（初期投資費用）

13,138千円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

2 スケジュール

公募開始（公告、業務説明書の配布）	令和4年4月27日
質問書の提出期限	令和4年5月11日
参加資格確認申請書等の提出期限	令和4年5月17日
参加資格審査の確認通知	令和4年5月19日
企画提案書の提出期限	令和4年5月26日
企画提案審査（ヒアリング）	令和4年5月31日
選定結果通知	令和4年6月1日

3 仕様書等に対する質問

(1) 提出書類

質問書（様式1） 提出部数1部

(2) 提出方法

持参又は郵送等（書留郵便又は民間事業者による信書の送達に関する法律〔平成14年法律第

99号]第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者の提供する同条第2項に規定する信書便の役務のうちこれらに準ずるものに限る。)による。

(3) 提出期限

令和4年5月11日(水)午後5時(必着)

(4) 提出先

一般財団法人広島県環境保全公社(〒730-0037 広島市中区中町8-18 広島クリスタルプラザ 4階)
電子メール:somu@khk-hiroshima.or.jp

(5) 質問に対する回答

質問書に対する回答は、参加者全員に回答する。ただし、質問・回答の内容が、質問者の具体的な提案内容にかかわるもの及び軽微な質問は、質問者のみに回答する。

4 参加資格の確認

(1) 提出書類

ア 参加資格確認申請書(様式2)	1部
イ 会社概要書(様式3)	1部

(2) 提出方法

3(2)に同じ

(3) 提出期限

令和4年5月17日(火)午後5時(必着)

(4) 提出先

3(4)に同じ

(5) 参加資格の審査

参加資格確認申請書の提出後、広告「2 参加資格」に示した要件について審査し、その結果を令和4年5月19日(木)までに書面で通知する。なお、審査により、要件を満たさないこととなった場合、企画提案書は受け付けない。

5 企画提案書等

(1) 提出書類

提出書類は、企画提案書と見積書とする。

様式は任意とするが、次の作成要領により作成すること。

(作成要領)

- ・用紙サイズはA4判で統一すること。図表サイズ等でやむを得ずA4判以上の用紙を使用する場合は、A4サイズに折りたたむこと。
- ・ページ番号を各ページの下部中央に印字すること。
- ・審査の公正を期するため、企画提案書等には、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示は付さないこと。プロポーザル参加者名は、「当社」と記載すること。
- ・企画提案書は、ヒアリング等を考慮し、20分以内で説明できるよう全体を構成すること。
- ・提案書提出後の変更・加筆は一切認めない。

- ・提案する内容は、実現可能なものとする。

ア 企画提案書

本業務の仕様書及び評価基準を踏まえ、次の項目及び内容の企画提案書を作成すること。

No	項目	観点	記載内容
1	合目的性	仕様書記載内容を充足し、システム専門家以外でも理解できる提案書・プレゼンになっているか 仕様書記載内容以外の業務提案など、積極的なものになっているか	<ul style="list-style-type: none"> ・機能要件への適合状況やアドオン・カスタマイズ率 ・入力ミスを防ぐ仕組み、画面の見やすさ、処理速度等 ・将来想定される変化（価格改定など）やテレワーク等への対応可能性 ・業務の効率化につながる機能や提案
2	開発実行性	提案内容を実行する体制・責任者・人員数、スケジュールは実現可能なものか 過去に同業種・同規模の開発実績があるか	<ul style="list-style-type: none"> ・システム導入時および保守運用時のプロジェクト体制（指揮命令系統） ・プロジェクト導入スケジュール ・システムリリースの教育内容 ・他のシステムとの連携の状況 ・プロジェクトメンバーの知識及びパッケージ導入経験
3	保守安定性	保守・運用フェーズにスムーズに移行できるか 保守・運用において、柔軟に保守を実行してもらえるか	<ul style="list-style-type: none"> ・開発から運用保守への移行体制及び保守サービスの内容 ・改修コスト ・SLA項目（サービス時間、信頼性、サポート、性能基準、セキュリティ等の指標） ・属人性を排した体制
4	価格適正性	導入費用は提案内容・他社と比較して、高いことはないか 保守費用が導入費用と比較して、バランスが悪い点はないか	<ul style="list-style-type: none"> ・パッケージ導入費用と開発費用 ・ハードウェア・ソフトウェアのスペック ・要件定義フェーズ毎の工数及び費用 ・オプション費用及び保守費用の明細
5	ベンダーパートナーシップ	経営状況は問題ないか プロジェクトマネージャーは説明がわかりやすく、質問対応力があり、信頼できるか	<ul style="list-style-type: none"> ・会社規模 ・当該ソフトウェア及びその他のソフトウェアの開発・導入実績 ・契約条項、前提条件等

イ 見積書

様式は任意とするが、合計金額（消費税及び地方消費税を含む）及び内訳を記載すること。
内訳は、提案書の記載した項目ごとに、単価及び金額がわかるように記載すること。

- (2) 提出方法
3 (2)に同じ
- (3) 提出部数
7部 (正本1部, 副本6部)
- (4) 提出期限
令和4年5月26日 (木) 午後5時 (必着)
- (5) 提出先
3 (4)に同じ

6 提案書のプレゼンテーション及びヒアリング

- (1) 実施日時
令和4年5月31日 (火) 9:30～ プレゼンテーションの時間は別途通知する。
1事業者30分程度 (説明20分, 質問10分)
- (2) 実施場所
TKPガーデンシティ広島 広島クリスタルプラザ2階 (広島市中区中町8-18)
- (3) その他
ウェブ会議システムを用いた方法等に変更する場合がある。

7 委託業者の選定

- (1) 選定方法
提出された提案書の内容, プレゼンテーション, ヒアリングの結果を踏まえ, 別紙「廃棄物等受入管理システム構築業務業者選定評価基準表」により審査し, 最も得点の高い者を最優秀案とする。最優秀案を選定後, 当該提案者の提出書類に基づき, 委託内容, 委託料等について協議の上, 見積書を徴収し, 予定価格の範囲内で契約を締結する。
なお, 提案書の提出が多数の場合, プレゼンテーションを行う業者を3社程度に絞り込むため, 書面による一次選定を行うことがある。一次選定を行った場合は, その結果を令和4年5月30日 (月) に通知する。
- (2) 評価基準
別紙のとおり
- (3) 選定結果の通知
令和4年6月1日 (水) までに, すべての提案書提出者に通知する。

8 その他

- (1) 支払条件
業務完了後の一括払いとする。ただし, 受託者の要請に応じ, 相当の理由がある場合は, 業務の実施状況等を勘案して, 分割払いを行う。
- (2) 提出された企画提案書
提出された企画提案書は, 返却しない。なお, 企画提案書は, 本業務受託候補者の選考以外に, 企画提案書の提出者に無断で使用しない。
- (3) 契約の締結

最終提案者と提出された提案書を参考に協議を行い、協議が整った場合に、当社の契約担当職員が別途定める予定価格の範囲内で契約を締結する。この協議の際、提出された提案書の内容を一部変更する場合がある。

(4) その他

申請書、提案書の作成及び提出に関する費用は、提出者の負担とする。

9 添付書類

- ・ 公告の写し
- ・ 仕様書
- ・ 評価基準
- ・ 契約書（雛型）
- ・ 仕様書等に対する質問書（様式1）
- ・ 公募型プロポーザル参加資格確認申請書（様式2）
- ・ 会社概要書（様式3）